

平成二十年十月九日提出  
質問第九九号

介護職員基礎研修等に関する質問主意書

提出者  
山井和則

## 介護職員基礎研修等に関する質問主意書

- 一 これまで、介護職員基礎研修を修了した者は何人か。
- 二 平成十九年三月末での修了者が三十一人しかおらず、直近の修了者を考えてみてもなぜこれだけ少ないのか。また、どのような要因で受講者が少ないのか実態把握すべきと考えるがいかがか。
- 三 これまでに国が介護職員基礎研修事業に投入した税金はいくらか。直近の研修修了者一人当たりにする、それはいくらか。
- 四 平均的な受講費用はいくらか。把握していないならば、実態調査をすべきと考えるがいかがか。
- 五 介護職員基礎研修を受講するのは、年間何人くらいと国は想定しているのか。
- 六 介護福祉士改正法の中には、国家試験を受験するために実務経験ルートを設けているが、数十万円の費用を払って六百時間の養成課程を受講するのは年間何人くらいと国は想定しているのか。そのうち、教育訓練給付金の受給対象となるのは何人か。
- 七 現在、介護事業所で働く介護職員は何人か。そのうち、派遣会社から派遣された職員は何人か。
- 八 一部の介護事業所では少数の正社員以外は、ほとんどが派遣職員で、サービスの質の維持もできず、質

が低下しているという声もあるが、介護サービスへの派遣職員活用は、いつ認めたのか。なぜ必要なのか。また、介護職員総数に占める割合はどの程度が適当と考えるのか。

右質問する。